

令和六年

松香 Komunikado

令和六年六月度 月次祭 ごあいさつ

分苑長 山本 健

Saluton al ĉiuj

台風一号も、温暖化低気圧になり、その後天気の良い日が続いております。ただいまは松香分苑の六月度の月次祭と続いて山本文子元相談役の三年祭を、皆様に参拝いただき無事に斎行させていただきました。ご参拝・ご奉仕くださいました皆様方、又オンライン参拝並びにお玉串をお送りくださりました方々、誠に有難うございます。

始めにおめでたいお知らせが御座います。富田たみ子様が五月二十八日に百寿を迎えられました。直心会長の上山和枝様と上山登志枝様のお二人で、訪問していただき、直接お祝いの金封を届けていただきました。顔もきれいな肌をされており、会話もしっかりされており、大変お元気そうでしたと伺いました。富田様から、

六月九日発行

第三百十五号

大本松香分苑

豊橋市南牛川二・三・二〇

電話 ファックス

〇五三二・六三・二一七三

発行責任者 山本 健

皆様にお礼として、クッキーを送っていただきましたので、今日皆様にお分けさせて頂く予定で御座います。

さて本日は、山本文子元相談役の三年祭に皆様御参拝くださり誠に有難うございました。重ねて御礼申し上げます。相談役の日記を見ますと、文字だけでなく斌子も大変苦しい思いをしていたことが書かれていました。さまざまの数のお取次ぎで、天文学数字といっているほどの我々のめぐりを取っていたたく御用をされています。松本先生が設立され、三代様から「松香分苑は、大本神教宣伝使松本マツ子先生が、大神様からいただかれた御神徳によって拓かれ、かつ育ててこられた信徒の方々の集いあう神聖な家であります。それで、分苑名も地名でなく、同分苑の香り高い不動の信仰を象徴したコトバになっています。」とお言葉を頂いております。

従って、この松香分苑は特別な大きな使命があるに違いないと思います。松本先生は、「松香分苑の御神体は特別なものであり、大きなお力があると仰っておられ、人がすむ家に一緒に奉斎するのは申し訳ない、小さくてもいいので大神様専用の神の家を建ててほしいと、望んでおられました。二代目の文子分苑長の時に、心肺停止して倒れて間もない一年後に皆様の協力を頂き無事立派な神の家が完成しました。松本先生の後を継いだ文子が、この二年間に二度も救急車で運ばれる等大変な状況での建設でした。それほど、神の家建設は霊的に邪魔が入ったり、奉仕によりご神徳をいただくことでめぐりをとったりと、霊的にも大きな意義のあることだったのだと思います。

次に、文子元相談役は、この松香分苑を本苑にさせてもらいたいと、願って祝詞にも書き込みました。なぜなら、大神様に大変なおかげを頂いているのだから。これを一人でも多くの因縁ある方にもおかげをもらっていただくのが、我々の使命だからです。松本先生も、「宣教活動せずに、自分だけがおかげもらえればよいという我良信仰に成ってはいけない」と仰っていました。

私たちの使命は、相談役の望みでもある本苑に向けて、宣教活動の御用をさせて頂くことが、諸先輩方の御恩に報いることと思います。特に宣伝使の皆様方には、

是非大神様のすばらしさを、一人でも多くの方に知っていただけるよう、聖地案内や、大道場修行の受講などにご案内していただきますようお願いいたします。その為にも、数年に一度、少なくとも十年に一度は大道場修行を受けられることをお勧め致します。今は椅子式になっていきますし、神教殿が完成して非常に優れた環境で受講ができます。ぜひご家族での受講を計画していただきますようお願い致します。

次に、教主生誕祭の慶祝行事である愛善歌奉納の件ですが、何人かの意見を伺い、愛善世界を来年度は歌いたく思います。遠方で皆様なかなか集まれませんので、秋の大祭後の教主様とのオンライン御面会の後、ビデオ収録したいと思います。来年度直接現地で奉納できればもちろんいいですが、万が一に備えてビデオを撮っておきたく思います。音源は、別途送っていただきますので各自のパートを自主練習していただきますようお願い致します。

最後におからす神社に建立予定の歌碑の献金の件ですが、今月末が締め切りになっておりますので、皆様方のご協力をお願い致します。松香の割り当ては、七機関平均の約三分の二の三〇万円です。まだされてない方は是非とも宜しくお願い致します。